

KHJ 香川県オリーブの会主催による講演会のご案内

日時:2026 年8月 23 日(日)

第一部 講演会 13:40～14:40

「カウンセラーから見たひきこもる人の理解と支援」

講師:竹森 元彦 氏

香川大学医学部臨床心理学科教授 臨床心理士・公認心理師

講師プロフィール

日本心理臨床学会、日本コミュニティ心理学会、日本小児心身医学会等に所属
香川大学 医学系研究科 臨床心理学専攻 医学部 臨床心理学科博士(教育学)

医療、教育、福祉、地域をフィールドに、カウンセリングや家族支援、コミュニティ支援の実践と研究を行っている。近年は、ひきこもりや不登校、地域で孤立しやすい人々への支援、オンラインカウンセリング、家族との協働による支援のあり方について研究・実践を進めている。また教育学部から医学部への臨床心理学科の移設について中心的役割を担う。

カウンセリングの専門家であるだけでなく、人と人のつながりや安心できる『場』をどうデザインするのかという視点を大切にし、本人だけでなく、家族や支援者、地域社会との関係性を活かした支援を探究している。また、医療・教育・福祉など多職種が連携し、一人ひとりに合った支援の仕組みづくりにも取り組んでいる。

講演では、ひきこもり概念の歴史や現在の課題を整理するとともに、カウンセリングを通して、本人や家族への理解を深め、地域の中で私たち一人ひとりに何ができるのか、地域にどのような場のデザインが必要なのかなどを、皆さんと一緒に考えていきたい。

第二部 講師を囲んでの意見交換会 14:50～16:00

場所:かがわ総合リハビリテーションセンター「福祉センター」 第1・2 研修室

〒761-8057 高松市田村町1114番地 TEL 087-867-7686

コトデン高松駅・瓦町駅からバス 香川中央高校行き(33・35 系統)

支援学校前バス停下車 約300m 無料駐車場あり

対象者:ひきこもりについて関心のある方・家族・当事者等

参加料:無料

お問い合わせ先:080-9290-6544 kagawa_olive@khj-h.com
(但し電話は第1・3土曜日の14:00～16:00にお願いします。)